



梓川の
世帯数・人口

世帯数 4,838 戸
人 口 11,903 人
男 5,927 人
女 5,976 人

(令和7年.9.1現在)



梓川地区・御浜町 ふれあい交流会

梓川地区と三重県御浜町の子どもたちによる「ふれあい交流会」が8月6日から8日まで開催されました。

今年は、梓川小学校5・6年生8人が御浜町を訪問し、御浜町の同年齢の児童15人と交流を深めました。

御浜町とは、それぞれの地区の特産品ミカンとリンゴが取り持つ縁で平成5年に友好関係を結び、平成6年からは毎年相互に小学生が行き来しています。

3日間の交流で子どもたちは、御浜町の特産であるミカンや市木木綿(綿の織物)を学び、クジラとの触れあいやカヌー体験を行い、お互いの地域の理解を深めました。

帰りのバスの中で、子どもたちは「色々な体験ができてすごく楽しかった」「来年も参加して御浜町で仲良くなった友達と会いたい」などと口々に話していました。



▶御浜町児童との対面式



▶太地くじら博物館 餌やり体験



▶北山川でカヌー体験



▶市木木綿工場見学

梓川地区スポーツ祭

7月6日(日)、梓川地区スポーツ祭2025が梓川体育館を会場に6年ぶりに開催されました。囲碁ボールとポッチャの競技に16公民館から約200人の選手が参加して白熱した試合が繰り広げられました。

閉会式で六川副実行委員長から「応援の声や笑顔が会場全体を包み込み、スポーツの楽しさ、地区の一体感を強く感じた。来年も多くの公民館が参加して、素晴らしい大会が開催されることを期待したい」と講評がありました。



▲ポッチャ



▲ポッチャ優勝 八景山公民館



▲碁碁ボール



▲碁碁ボール優勝 上立田公民館

	優 勝	準優勝	第3位
ポッチャ	八景山	下立田	横 沢
碁碁ボール	上立田	北大妻	南北条

南大妻ふれあい夏祭り

8月14日、南大妻町会恒例の「南大妻ふれあい夏祭り」が南大妻集落センターで開催されました。

屋台に沢山並んだ食べ物や飲み物は2時間ほどで売り切れ、子どもに人気の綿あめには長い行列ができていました。ヨーヨー釣り、輪投げなどのゲームには多くの人が集まり、笑い声が溢れていました。

中学生も屋台の店員として大活躍で、友達と訪れた小学生は「焼きそばとフランクフルトが美味しかった」と笑顔で話してくれました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れを中心に多くの住民で賑わいました。



▲行列ができた屋台

岩岡神社例大祭

岩岡町会の岩岡神社で7月20日に宵祭り、21日に本祭りが斎行されました。

この例祭では、舞台が町内を回り、小学生の男の子が大太鼓・小太鼓、チャンチャンと有志の皆さんが笛を演奏しました。神社境内では、小学生の女の子が舞姫の衣装を着て浦安の舞を奉納しました。子どもたちは練習の成果を元気がいい披露し、みんなが元気をもらえました。

町会の人口が減り住民のつながりが希薄になりつつある中で、このような行事が世代を超えて今後も続いていくってほしいと思いました。



▲ヨーヨー釣り



▲浦安の舞



▲宵祭りの舞台



▲神社の前で記念撮影

令和の米騒動

米の急激な価格高騰と品薄が発生した今年の米問題について、梓川の稲作農家に話を聞きました。

米は出荷用として栽培しており、田植えや刈り取りは委託しているそうです。肥料など生産コストは大きく上昇していますが、今のところ米作りは維持していくとのことでした。

今年は米不足にならないことを願いながら、米作りを続けている農家の方に感謝したいと思います。



▲収穫前の水田

角影台町会
公民館の返還について

角影台町会は設立から31年となりました。

これまで団地造成したミサワホーム（株）所有の実験棟エイトを公民館として利用してきましたが、耐震基準などの理由から、施設解体の意向が伝えられました。

町会では、集会所検討委員会を設立し、住民意見のとりまとめや所有者との交渉を行ってきましたが、住民アンケートの結果、「高齢化に伴う公民館活動の縮小」「新たな投資への反対」が大勢であり、代替施設の建設を断念し、建物は令和7年12月に所有者へ返還することとなりました。

今後の公民館活動にあたっては、新たな工夫が必要と考えられます。



▲公民館として利用していたミサワホーム（株）所有の実験棟